令和7年度　第8号　（通刊800号）

発行　令和7年5月22日

（地独）青森県産業技術センター水産総合研究所
ホタテガイ振興室、漁場環境部
青森県（青森水産事務所、むつ水産事務所、水産振興課）
青森市水産振興センター

ホタテガイ採苗速報

5月26日に第1回全湾付着稚貝調査を行います

令和7年5月19日に陸奥湾9定点でラーバ予備調査を、5月12～19日に試験採苗器付着稚貝調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1　ホタテガイラーバの出現数と大きさ

各湾のホタテガイラーバ出現数の推移は図1、2のとおりです。ラーバの出現数は、西湾平均で32個/m³、東湾平均で10個/m³と、それぞれの前回の値69個/m³、56個/m³よりも減少しました。

200μm以上のラーバの割合は、西湾平均で50.4%、東湾平均で100.0%、260μm以上の割合は西湾平均で20.2%、東湾平均で100.0%でした。

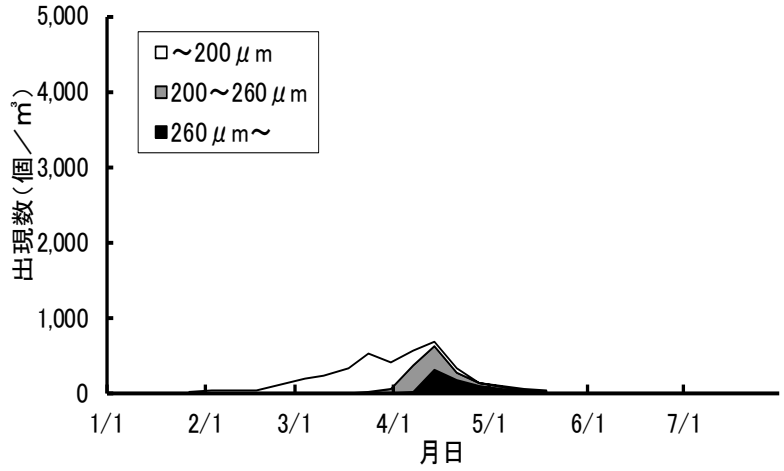

図1　西湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

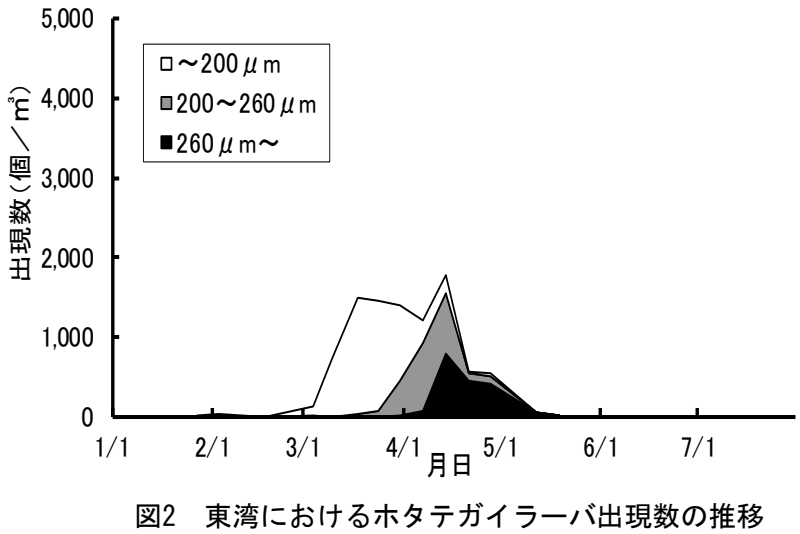

図2　東湾におけるホタテガイラーバ出現数の推移

2　海況

水深15m層の5月第3半旬平均水温は、平舘ブイ、青森ブイ、東湾ブイでやや高めとなっています。

3　試験採苗器等への付着状況

試験採苗器へのホタテガイの付着数は表1のとおりです。5月12～19日（7日間）の付着数は、久栗坂実験漁場が336個/袋、川内実験漁場が7,168個/袋でした。

表1　各地点の試験採苗器への付着状況　（単位：個/袋）

調査場所	水深（m）	投入	引揚	日数（日）	ホタテガイ 今回	ホタテガイ 累積値	ムラサキイガイ	キヌマトイガイ	ヒトデ	ウミセミ*
久栗坂実験漁場	15	5/12	5/19	7	336	37,194	561	24	0	0
川内実験漁場	15	5/12	5/19	7	7,168	99,592	12,928	1,216	0	0

*ウミセミは袋の中の値

4　ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

各海域のムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は図3、4、各湾の出現数の推移は図5～8のとおりです。ムラサキイガイラーバの出現数は、西湾平均で63個/m³、東湾平均で90個/m³と、それぞれの平年値207個/m³、369個/m³よりかなり少ない状況です。キヌマトイガイラーバの出現数は、西湾平均で3個/m³、東湾平均で13個/m³と、それぞれの平年値109個/m³、924個/m³よりかなり少ない状況です。

ヒトデのラーバは、全湾で出現していません。

5　今後の見込み

ホタテガイの付着は終盤となっています。付着数が多い場合は、袋替えや間引きが必要ですので、付着状況や間引き時期、方法については今後の情報を参考にしてください。

6　お知らせ

5月26日基準日に第1回全湾付着稚貝調査を行います。調査地点ごとに中層1袋の提供をお願いします。

ホタテガイ採苗速報は、昭和42年発行以来おかげさまをもちまして通刊800号となりました。今後ともご協力よろしくお願いします。

発行元：地方独立行政法人
青森県産業技術センター　水産総合研究所
住　所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL：017-755-2155　FAX：017-755-2156

水産総合研究所ホームページURL：https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/sui_sougou/
ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード（①）
海ナビ@あおもり 全モバイル端末共用QRコード（②）
ほたてナビ スマートフォン用QRコード（③）
① ② ③

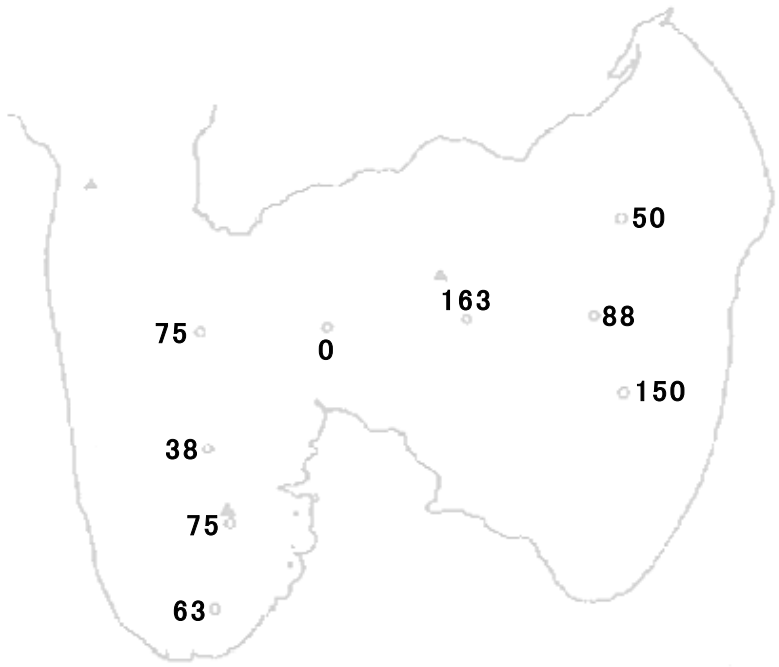

図3　調査地点毎のムラサキイガイラーバ平均出現数（個/㎥）

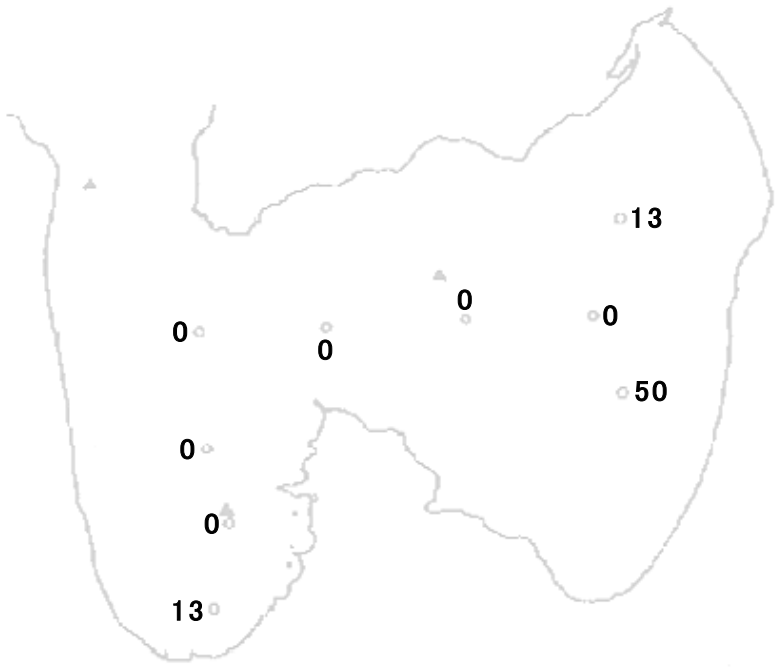

図4　調査地点毎のキヌマトイガイラーバ平均出現数（個/㎥）

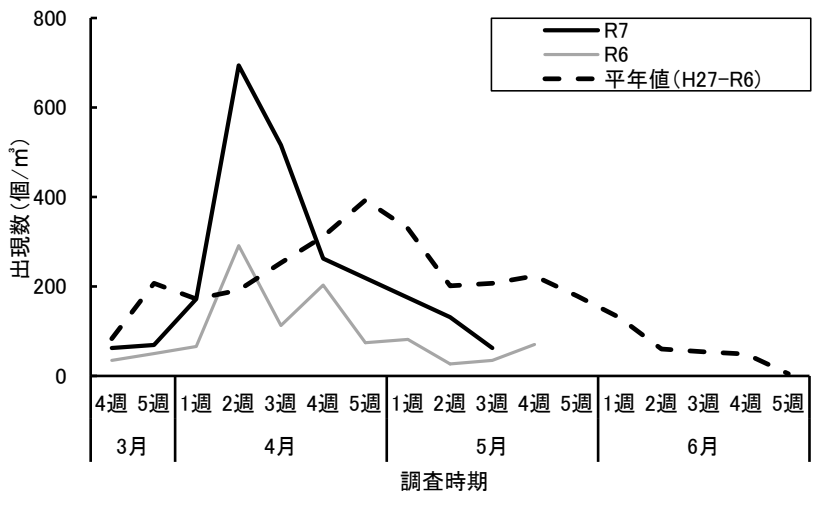

図5　西湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

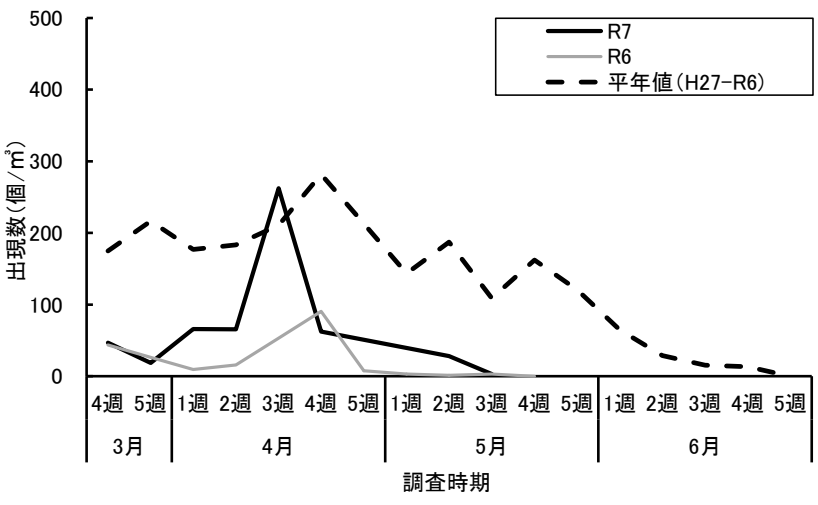

図6　西湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

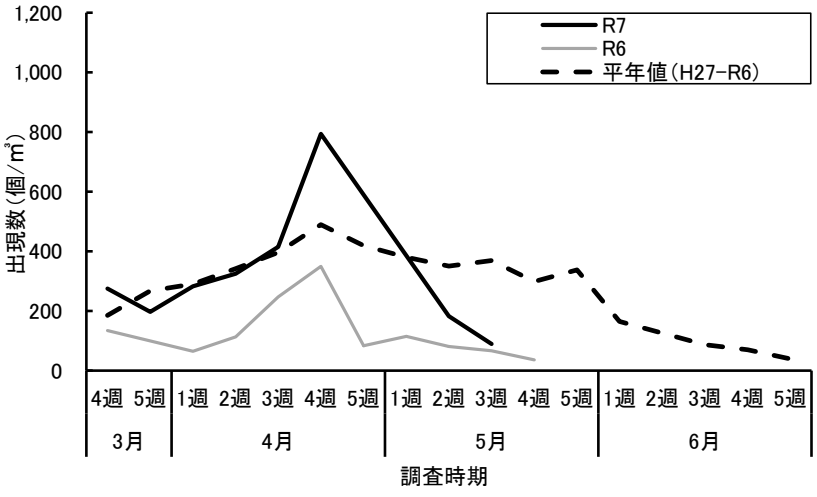

図7　東湾におけるムラサキイガイラーバ出現数の推移

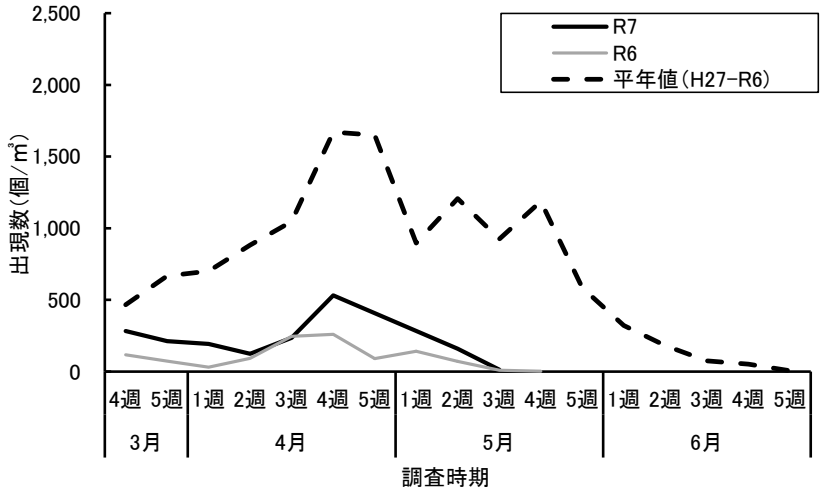

図8　東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数の推移

＊図5～8　週の始まりは日曜日で算出